

みんなでつなごう 3R(スリーアール)の輪

【リサイクル推進課 216-1290】



■生ごみ処理機器の購入設置補助

- ◇対象 家庭の生ごみを減量化・堆肥化する①電気式生ごみ処理機器、②その他の生ごみ処理器(EM容器・コンポストなど)を購入した人
- ◇補助内容 ①は購入金額の2分の1以内(限度額2万5000円、1世帯1基) ②は購入金額の2分の1以内(限度額3000円、1世帯2基)
- ◇申請期間 購入後3カ月以内 ※前回助成を受けてから、6年経過したときは再申請ができます

生ごみからできた堆肥を回収しています

- ◇対象 電気式生ごみ処理機器(乾燥型・バイオ型)やダンボールコンポストを利用して、堆肥化したもの(においや虫が発生していないもの)
- ◇場所 かがしま環境未来館リユース・リサイクルショップ

3R説明ビデオ・DVDの無料貸し出し

- ◇内容 本市のごみの分別方法や身近なリサイクル活動などわかりやすく紹介
- ◇地域活動や研修にご活用ください



■リユース・リサイクルショップ

- ◇家庭で使われずに眠っている日用品などをポイントと交換し、そのポイントを使って未使用の日用品(茶わん、皿、タオルなど)と交換することができます
- ◇詳しくはかがしま環境未来館リユース・リサイクルショップ806-6663へ



■不用になった家具類の提供を

- ◇対象 2月に行われるリユース家具マーケットに出品する不用になった家具類(汚れ、傷が少なく修理不要でそのまま使用できるもの) ※先着50点
- ◇家具類を提供した人は、リユース・リサイクルショップのポイントがもらえます



編集サポーターが聞いてきました
ごみを減らそうという気持ちを大切にしよう



田中 友也くん (川上小学校4年)

- 見学で訪れた北部清掃工場では、大きなクレーン一つかみで2トンのごみが焼却炉に投入されるのを見て圧倒されました。
- まだまだ使えそうな家具やおもちゃなどがあり、処理されるのを見るととても複雑でした。
- 生活の中で少しでも「ごみを減らそう」という気持ちを持つことは大切だなと感じました。



編集サポーターが聞いてきました
もったいない精神を大切に

吉山

かがしま環境未来館リサイクル工房講座「着物リメイク」は使わなくなった着物を作業衣にする講座。古着のリメイクに興味がある人や自分の家にある古着を有効活用したい人たちが参加しました。

完成した作業衣を見て、参加者から「もったいない精神を大切に、家にある古着もリメイクしたいと思う」などの声を聞きました。

同館ではリサイクルや環境に関する講座が開催されています。環境のために自分ができることを考えるきっかけに参加してみませんか。

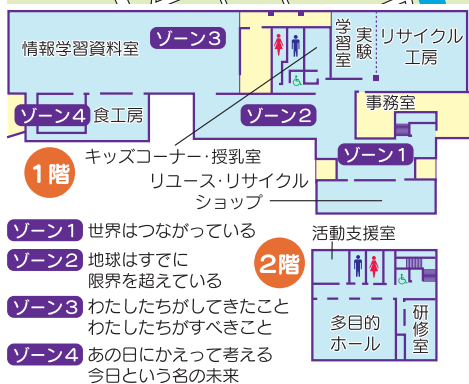


■地域みんなで資源物回収を

- ◇地域で行われる資源物回収活動は子どもから大人まで一緒に活動するので、地域の連携を深め、環境や資源のことを考えるよい機会になります
- ◇資源物回収活動をしている団体には回収量や実施回数に応じ、補助金を交付します ※事前に団体登録が必要です
- ◇補助内容 ①回収量に対して、古紙類6円/kg、古繊維・金属類3円/kg、空きびん類3円/本、廃食用油30円/ℓ ②実施回数に対して、3000円/回 ※年2回以上実施したときには2回目から対象となります。上限1万5000円

環境学習の拠点 かがしま環境未来館で学ぶ・楽しむ・実践する

- 場所 城西二丁目1-5
- 交通 「新照院」、「草牟田」、「原良小前」バス停下車徒歩5分
- 開館時間 9時30分～21時(日曜、祝日は18時まで)
- 休館日 月曜日(祝日のときは翌平日)、12月28日～1月4日
- 入館料 無料



【かがしま環境未来館団体見学】
かがしま環境未来館では、スタッフによる案内や解説を行っています。団体見学は1時間・1時間半・2時間コースがあります。詳しくはかがしま環境未来館806-6666へ

講座名	日時	定員
森の楽校で過ごす1日	12月23日(祝)9時30分～15時30分	40

◇申し込み先 〒890-0041城西2丁目1-5 かがしま環境未来館806-6666 (FAX 806-8000、Eメール kouza@kagoshima-miraikan.jp)

講座名	日時	定員
包丁研ぎ教室	12月23日(祝)13時30分～16時	16
ゴム動力プロペラ飛行機作り	12月24日(土)13時～16時	10
ミニ門松作り	12月25日(日)13時30分～16時	10
大空舞う立体飛行機風作り	来年1月14日(土)13時～16時	10
端布でコースジュ作り	来年1月15日(日)13時30分～15時30分	15
手作りおもちゃ子育て講座	来年1月19日(木)10時～12時	15

◇申し込み先 〒890-0041城西二丁目1-5 かがしま環境未来館リサイクル工房 806-6663 (FAX806-8000、Eメール recycle@kagoshima-miraikan.jp)

- 共通事項
- ◇対象 市内に住むか通勤・通学する人
 - ◇定員を超えたら抽選。●は託児なし
 - ◇参加は無料(一部、材料費や道具などの準備が必要)
 - ◇申し込み 直接か往復はがき(1枚1講座)、ファクス、Eメールで講座名、開催日、住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話・ファクス番号、託児(6カ月～小学2年生)希望者は子どもの氏名、年齢を各講座開催の10日前(必着)までに各申し込み先へ。 ※小学生以下は保護者同伴。かがしま環境未来館ホームページ(<http://www.kagoshima-miraikan.jp/>)からも申し込みます

編集サポーターのつぶやき

いつも読んでいる広報紙の編集に関わることができて、とても楽しく貴重な体験でした。取材にご協力くださった皆さんありがとうございました！環境やまちについて考えるよい機会になりました。カゴシマ大好き！(石川)



地球は過去からの授かりもの。そして未来からの預かりもの。祖先から受け継いだものを未来へと大切に受け継いでいきましょう。

サポーター会議や取材を通じて多くの方と知りあえたことがいちばんの喜びです。(木佐貫)



編集サポーターとしてさまざまな体験をすることができました。

取材先や広報課の皆さんのご支援・ご協力のおかげで紙面が完成し、今は感無量です。機会があればまた参加したいですね。(武)



人間一人が変える数字は小さいかもしれませんが、一人ひとりの心掛けて環境に及ぼす影響の数字をとんでもなく大きく変えられるでしょう。21世紀を担う子どもたちのために。自分自身も改めて環境について見つめ、考えさせられ幸いです。(松元)



編集サポーターとして取材・編集を通していろいろな方と接することで、「環境のために自分にできることは何か」と改めて考えさせていただきました。少しでもエコを身近に感じてもらえるような特集号になればと思います。(吉山)

